

“鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”

～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



福岡教育事務所・社会教育室

事業報告	令和元年度「読書の啓発ボランティアセミナー」～伝えよう！広めよう！本の魅力！～	
期 日	令和元年6月19日（水）	
参加者	25名	
日 程	時 間	内 容
	13:00 13:15	【受 付】
		【開会行事】
	13:20 14:30	【講 話】「子どもたちへの読書環境づくり」 古賀子どもの本の交流会 草野 三保子 氏
		【説明・実演・交流】「やってみよう！読書でつながる家族の コミュニケーション」 古賀子どもの本の交流会 草野 三保子 氏 福岡教育事務所 社会教育室 社会教育主事
	15:15 15:20	【閉会行事】
活動の 実際	<p>【講話）・【実演】</p> <p>古賀子どもの本の交流会代表の草野三保子氏に、「子どもたちへの読書環境づくり」というテーマで講話をしていただきました。</p> <p>今回は、福岡県が実施している「子どもの読書活動推進事業」のひとつである「読書の啓発事業（※1）」で、読書活動応援隊として活動している方々や、今後一緒に活動していただけたらという方々を対象とした研修会でした。草野氏には、昨年度から読書活動応援隊として、小学校で低学年保護者対象に読み聞かせの実演をしたり、読書の啓発をしていただいたりしている経験をもとに、その際に大切なことや、どのような本を読めばよいかということを中心にお話をしていただきました。わらべ歌や読み聞かせの実演を交えた先生のお話は、とても楽しく参加者にとってとても有意義な時間となりました。読み聞かせでは、「泣くのかな」（出版：童心社 作：内田 麟太郎 絵：大島 妙子）他3冊を読んでくださいました。参加者の中には、涙を流される方もおられ、絵本がもつ力や素晴らしさを改めて体感することができました。</p>	 <p>【草野氏による読み聞かせの様子】</p>

<p>活動の 実際</p>	<p>【交流】</p> <p>交流では、子どもたちの読書活動をさらに推進していくために、保護者に向けてどのような働きかけができるかということ、グループに分かれ交流を行いました。</p> <p>どのような働きかけが効果的かをそれぞれの立場で考えていただき、活発な意見交換が行われました。「保護者自身が本を楽しみと思えるようにすること」、「親子で楽しく読める本のリストを保護者に配布すること。」など様々な意見が出されました。</p> <div data-bbox="992 232 1469 566" data-label="Image"> </div> <p>【全体での交流の様子】</p>
<p>全体を とおして</p>	<p>本セミナーのアンケートでは、「実際に活動している方の話が聞けてためになった。」という意見が多く、草野氏の読書活動応援隊としての活動や地域で読書ボランティアとして長年に渡り活動されている豊富な経験に基づいたお話が参加者にとってとても有意義なものになったと考えます。</p> <p>また、交流では参加者一同、声を揃えて保護者への啓発は大事だとおっしゃっていました。そういった点からも、今回参加された方を含め、読書活動応援隊の皆様とともに、「読書の啓発事業」で小学校へ行き、低学年保護者に講話や読み聞かせの実演を通した啓発をさらに進めていくことが大切だと考えています。</p>
<p>備考</p>	<p>※1 「子どもの読書活動推進事業（読書の啓発事業）」</p> <p>県社会教育主事と読書ボランティアからなる読書活動応援隊を小学校に派遣し、低学年保護者を対象に読書の重要性の講話や読み聞かせの実演等を行っています。</p>